

平成22年度一般会計当初予算は

58億6,068万円 でスタート

前年度当初比 5,599万円増加 (0.96%増)

3月定例会は、3日から18日までの16日間の会期で開催され、町長より提案された平成22年度当初予算案など28の議案を審議し、いずれも原案のとおり同意・可決しました。

平成22年度当初予算は、4月に町長選挙が行われることから、新規事業や政策的費用を含まない**骨格予算**として編成しています。

事務事業の見直しを行い予算の削減に努めたものの、国策による子ども手当の創設や、学校校舎の耐震補強などの事業に取り組むため、21年度当初予算と比べて約1%、額にして5,599万円の増となっています。

この結果、一般会計の歳入歳出予算総額は、58億6,068万円となりました。(9・10面に関連記事)

(賛成9・反対1で可決)

***骨格予算とは**

町長選挙などのため新規事業の予算計上を避け、人件費や福祉・教育に関する経費など義務的経費等必要最小限の予算を計上した予算です。

子ども手当に 2億6,120万円



中学校校舎 耐震補強工事に 1億3,780万円



反対討論

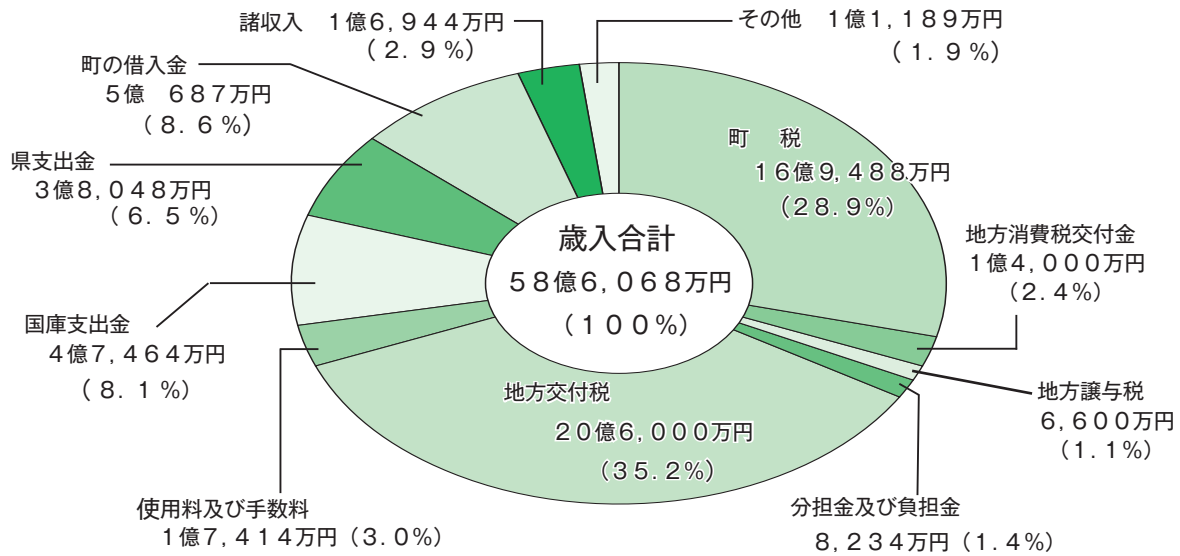
平成22年度鞍手町一般会計予算では、地方交付税や臨時財政対策債など、前年度に比べ歳入が増えることが見込まれていますが、深刻な不況により税収は前年度より減額となっています。

厳しい財政状況の中、小学校教育前までの医療費無料化の継続や鞍手北中、鞍手南中の耐震補強工事など歓迎されています。しかしながら、家計の収入が減っている中、高すぎる国保税やゴミ袋料金、保育料などで町民の暮らしは深刻な状況におちいつています。税の公平性からも、同和関係予算にも本格的にメスを入れるべきです。

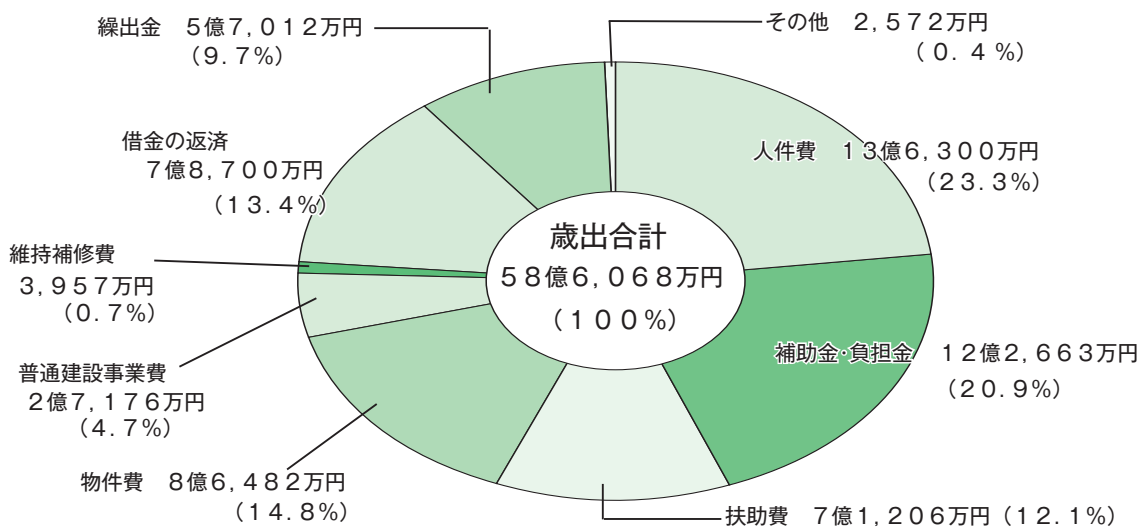
町民の暮らしを応援する予算に組み替えていくことを求め、本予算案に反対します。

(宇田川 亮)

歳入（財源）



歳出（使いみち）



【会計別当初予算】

会計名		平成22年度	平成21年度	対前年比	議決結果
一般会計		58億6,068万円	58億4,699万円	100.1	賛成9・反対1で可決
特別会計	国民健康保健事業	21億8,984万円	20億5,227万円	106.7	賛成9・反対1で可決
	老人保健	615万円	1,394万円	44.1	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	1億7,779万円	2億5,572万円	69.5	賛成9・反対1で可決
	住宅新築資金等	135万円	135万円	100.0	賛成9・反対1で可決
	流域関連公共下水道事業	7億3,839万円	7億2,559万円	101.8	全員賛成で可決
	かんがい施設維持管理運営費	9,342万円	5,078万円	184.0	全員賛成で可決
	谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費	999万円	951万円	105.0	全員賛成で可決
水道事業会計	収益的収入	3億671万円	3億1,716万円	96.7	賛成9・反対1で可決
	収益的支出	3億633万円	3億1,548万円	97.1	
病院事業会計	収益的収入	27億1,920万円	27億3,582万円	99.4	全員賛成で可決
	収益的支出	27億1,355万円	27億3,533万円	99.2	
介護老人保健施設事業会計	収益的収入	3億3,192万円	3億2,006万円	103.7	全員賛成で可決
	収益的支出	3億3,135万円	3億1,981万円	103.6	

の使いみち

議会費 9,276 万円 (1.6%)



議会費

○ 報酬	4,091 万円
○ 会議録速記料	320 万円
○ 政務調査費	308 万円
○ 本会議等出務費用弁償	119 万円

総務費



○ 町有財産管理費用	2,659 万円
○ 文書・広報発行費用	2,845 万円
○ 電子計算機管理費用	9,147 万円
○ 住民基本台帳ネットワーク・ 戸籍総合システム機器等使用料など	1,043 万円
○ 参議院議員選挙等選挙費用	894 万円
○ 町長選挙・町議補欠選挙費用	732 万円
○ 国勢調査費用	840 万円

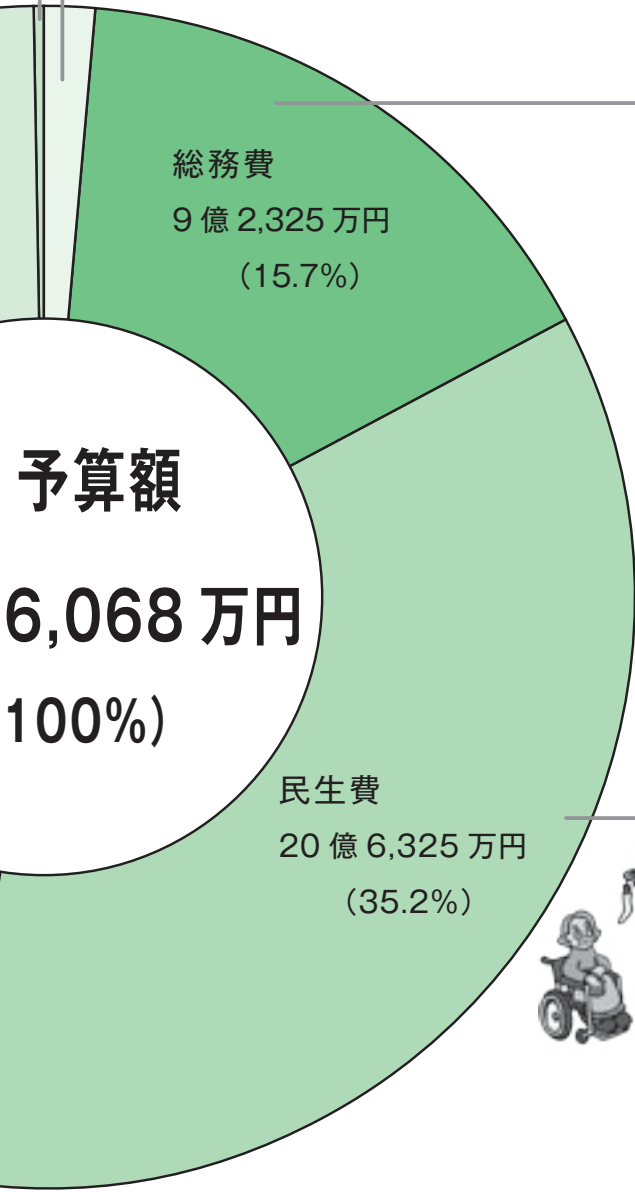
民生費

○ 知的障害者施設支援費	7,129 万円
○ 国保会計繰出金	3,303 万円
○ 介護保険広域連合負担金	2億5,028 万円
○ 乳幼児医療費用	2,664 万円
○ 子ども手当	2億6,120 万円
○ 後期高齢者医療療養給付費負担金	2億 446 万円
○ 総合福祉センター指定管理料	7,716 万円
○ 私立・広域保育所運営費負担金	1億1,507 万円



衛生費

○ くらじクリーンセンター負担金	2億 789 万円
○ 病院事業繰出金	1億1,324 万円
○ じん芥収集業務委託料	9,590 万円
○ 予防接種業務委託料	1,507 万円
○ 衛生センター指定管理料	7,874 万円
○ 葬斎場指定管理料	1,846 万円
○ 妊婦健診委託料	1,039 万円
○ 健康増進事業委託料	1,520 万円



労働費 2,953 万円 (0.5%)



労働費

○ 九州労働金庫預託金	1,000 万円
○ 緊急雇用創出事業費	1,403 万円
○ ふるさと雇用再生事業費	550 万円

一般会計予算

予備費 1,000万円 (0.2%)

借金の返済

○ 公共施設建設等に借り入れた借金の返済	
元金	6億3,670万円
利子	9,699万円

教育費

○ 外国青年招致事業費	514万円
○ 文化財保護に伴う経費	232万円
○ 学校施設警備委託料	804万円
○ 体育施設の維持・管理経費	1,254万円
○ 町民体育祭報償費	145万円
○ 学校給食に伴う経費	4,943万円
○ 小中学校耐震工事設計管理委託料	673万円
○ 中学校耐震工事費	1億3,780万円

消防費

○ 直轄広域消防事務組合負担金	2億7,103万円
○ 防火水槽新設等工事費	600万円
○ 消防団員の報酬・費用弁償等	2,220万円
○ 防犯灯整備工事費	100万円

土木費

○ 公共下水道会計への繰出金	1億8,295万円
○ 町営住宅管理費	3,373万円
○ 公園整備事業費	867万円
○ 用排水路費	1,085万円
○ 治水堤防費	771万円
○ 県営土地改良事業費町負担金	441万円
○ 山田川水利組合負担金	700万円

商工費 商工費 4,935万円 (0.8%)

○ 商工会補助金	400万円
○ 産業まつり補助金	180万円
○ 西川線、中山・中間線路線バス運行負担金	1,816万円
○ 地域公共交通活性化協議会負担金	550万円
○ JRバス廃止に伴う代替バス補助金	490万円
○ ひびき信用金庫預託金	500万円

農林水産業費 8,633万円 (1.5%)

農林水産業費

○ 計画転作互助方式推進事業補助金	1,824万円
○ 水田農業担い手機械購入支援事業補助金	1,345万円
○ 農地・水・環境保全向上活動支援事業補助金	225万円

